

ヘレ

海田町の人口と子育て環境について



海町長西田祐三

口減少・少子高齢化が全国的な課題とな る中、海田町では住民基本台帳でみると9 年連続で人口が増加しています。

この人口増加は、転入による社会増と出生に よる自然増によるものですが、転入については、 子育て世代が県内から転入しているケースが多 く、出生については、かいた版ネウボラを開設し た平成29年度を境に、第2子以降の出生の割合 が増える傾向にあります。

かいた版ネウボラでは妊娠から出産、子育て を切れ目なく支援していますが、保健師や保育 士などの専門職への相談のほか、子育て世帯と のコミュニケーションの場にもなっています。こ うした安心して子育てのできる環境が整ってい ることが、第2子以降の出生割合の増加理由の 1つではないかと感じております。

平成27年に行われた国勢調査で、本町の人口 は28,667人でしたが、そのまま推移すると、令和 12年には26,150人まで減少するとの見通しが示 されていました。

そこで、第5次海田町総合計画で目標人口を設 定し、年少者から高齢者までバランスのとれた人 口構成を目指して、ネウボラや不妊治療への助成 などに取り組んだ結果、町の人口は総合計画の目 標を上回って推移し、令和5年5月末現在の住民基 本台帳による町人口は30,650人となっています。

今後も社会情勢の変化を踏まえた施策を進め、 子育て世代を含めた全世代の町民の皆様に、暮ら しやすさを実感していただくためのまちづくりに取 り組んでまいりますので、皆様のご理解とご協力 をお願いいたします。

今月の休日診療当番医

※診療科目外の症状については、対応できない場合があります。当日の新聞で、変更の有無や町外の当番医を確認してください。

7月 2日(日)	ちえ内科クリニック	(幸町	2 847-6500)
7月 9日(日)	山野上内科クリニック	(稲荷町	2 823-7272)
7月16日(日)	よしだ内科呼吸器科	(西浜	2 821-2512)
7月17日(月·祝)	かわもと皮ふ科	(窪町	2 820-0101)
7月23日(日)	かいたいちウィメンズクリニック	(窪町	2 822-8343)
7月30日(日)	たんきょう眼科	(新町	☎ 824-3131)
大力图表示VIII (1) 14. 15. 15. 15. 15. 15. 15. 15. 15. 15. 15			

広島県内の当番医は「救急医療Net Hiroshima」【http://www.qq.pref.hiroshima.jp/】で確認できます。

広島県小児救急電話相談(毎日19時~翌8時)

(こどもの救急電話相談)(☎#8000または☎505-1399)

小児科勤務の経験がある看護師(小児科医師が支援)が専門的なアドバイスを電話で行います。

救急相談センター広島広域都市圏(24時間)

(☎#7119または☎246-2000)

看護師が緊急性や応急手当の方法、適切な医療機関などについて電話でアドバイスを行います。

救急診療

- ●広島市立舟入市民病院(広島市中区舟入幸町14-11 ☎232-6195)小児科(24時間)
- ●広島市立広島市民病院(広島市中区基町7-33 ☎221-2291)歯科・歯科□腔外科を除く科目(24時間)
- ●安芸市民病院(広島市安芸区畑賀2-14-1 ☎827-0121)

内科または外科(土・日曜、祝日18時~23時)※診療科目については、当日電話で確認してください。

- ●千田町夜間急病センター(広島市中区千田町3-8-6 ☎504-9990)内科(15歳以上)・眼科・整形外科・外科(19時30分~22時30分)
- ●広島□腔保健センター

(広島市東区二葉の里3丁目2-4 ☎262-2672)歯科(日曜・祝日・お盆・年末年始9時~15時)